

G W アットウッドの世界的支配

ダーラム×ゴールドウィンの魔法の掛け合わせの結果でありアトリーやアディーンといった名前がその背後に連なるメイプル ダウンズ I G W アットウッドは、彼が生まれた2007年2月以降その偉大さを維持させている。+2100以上の最初のジェノミック成績と素晴らしい体型数値+4.45を備え、G W アットウッドは新しいホットな体型種雄牛として素早く現れその後素晴らしいショウ タイプ種雄牛になるのだった。

G W アットウッドの家系図はホルスタイン業界の名牛を読むようなものである。父系において、彼の父ゴールドウィンはワールド デイリー エキスポの七度のプレミア サイアーを統治する。カナダだけでもゴールドウィンは2629頭のエクセレント娘牛を持ち、娘牛の86%がグッドプラス以上という素晴らしい評価を持つ。ゴールドウィンはまたオールアメリカン ノミネーションの数が200の壁に接近しており、それは2015年のショウ シーズン後に彼が恐らく成し遂げるだろう偉業である。そしてゴールドウィンはブレードール ベイラー トワイン ET (VG86-2Y-CAN 33*) とブレードール ジプシー グランド (VG88-5Y-CAN 37*) によって支えられるカナダで最も影響ある血統に由来する。

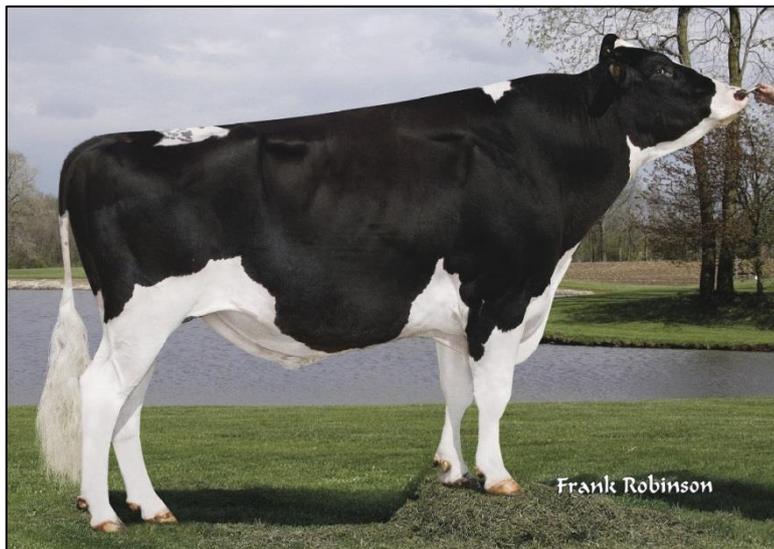
彼のペディグリーの母系サイドを見ると、G W アットウッドの家系図はC エイトケンブレー スターバック エイダ (EX94-DOM 4*) を元にする。彼女は若牛として輝かしいショウ キャリアを持ち、まず1989年のワールド デイリー エキスポにおいてショウの名牛デュパスクワイアー スターブ ウィニー (EX-3E-CAN 8*) とコムスター ローリー シーク (VG88-5Y-CAN 23*) に次いで三席に立ち、その後1990年に満場一致のオールアメリカン<シニア 3歳>に指名された。彼女はその後ホルスタイン品種に忘れられない印象を残すことになる二頭のスカイチーフ娘牛、ショアマー S アリシア (EX97-3E-DOM-9*) とミズ キングステッド チーフ アディーン (EX94-2E-DOM-8*) を生むことになる。この二頭目がG W アットウッドが彼の存在を帰することの出来る牛である。

G W アットウッドの母はオールアメリカンのMD ディライト ダーラム アトリー ET (EX92) で、彼女のファミリーはまさに体型を綴るものとセレクト サイアーズのホルスタイン プログラムのマネージャーを務めるチャーリー ウィルは言う。「エイダに続く四代の素晴らしい牛にゴールドウィン×ダーラムの魔法の交配が加わると、ダーラムやゴールドウィン以降の品種上最も偉大な検定済み体型種雄牛G W アットウッドを得る」とウィルは言う。



2014年のインターナショナル ホルスタイン ショウでの素晴らしいジュニア3歳の序列。アットウッドが上位三頭を作出

G W アットウッドの物語は人工授精所が持つ典型的なおとぎ話ではない。セレクト サイアーズはアトリーのゴールドウィン息牛二頭を彼らが生まれた後に契約した。セレクトは第二選択権を得て先の検定済みラインナップ種雄牛 7H9893 メープル ダウンズ I G W アトランティック ET (VG88) を選択した。ゴールドウィン息牛の最後の選択はセレクトとパートナーを組むカリフォルニア州のグラズ ウェイ ジェネティクスのウェイン グレーザーによって行われた。彼らがこの最後の雄牛のジェノミック判定を行った時、彼は体型+4.0 以上であることが明らかになった。その種雄牛が G W アットウッドであり、彼はその後オハイオ州プレーン市に輸送されることになった。



メープル ダウンズ I G W アットウッド ET は国境をまたいだ両サイドで牛群をリードする素晴らしい娘牛を生産し、ホルスタイン品種に彼の影響を残している

G W アットウッドはジェノミクスが業界にその存在を確立するのを確かにした種雄牛の一頭である。アトリーから生まれたゴールドウィンによる九頭のフル兄弟のうち、八頭が授精所に行った。ジェノミクスは G W アットウッドがこのグループの中で最高の体型種雄牛であることを確かにしただけでなく、彼が品種上最も優れた体型種雄牛であることを明らかにした。過去 10 回の遺伝子評価発表において、G W アットウッドは体型ランキングを支配している。今日そのジェノミック体型成績に 9,000 頭以上の娘牛を持ち、G W アットウッドの優れた地位は体型+3.78 信頼度 99%のジェノミクス評価によって更に確かなものにされる。カナダでは、彼の体型指数は 2012 年 12 月 (+17) に第二位でデビューして以降安定しており、2013 年 4 月 (+19) にはナンバーワンに飛び上がり、2015 年 8 月 (+15) 現在では第七位タイである。

体格審査での成功

米国とカナダの体型指数をリードする数値を思うと、G W アットウッドが既に北米中で素晴らしい体格審査済み娘牛グループを蓄積してきていることが予測される。米国では 54%の彼の娘牛がベリーグッド以上を記録し、469 頭がエクセレント、2595 頭がベリーグッドである。G W アットウッドは素晴らしい 106 頭の娘牛が EX92 以上を記録し、マクランド アットウッド ステイシーが彼の初の EX92 娘牛である。彼女はこの名誉を彼女がたった 3 歳 2 ヶ月だった 2013 年 5 月に得た。彼女はウィスコンシン州サン プレーリー所在の Majestic View Genetics & Shore によって所有される。

10 頭の娘牛のみが EX93 を与えられており、コナント エーカーズ アットウッド ファラーとハービュー アットウッド フォクシー ET はそれぞれ 2015 年 5 月に EX93 を記録し、彼女たちが G W アットウッドにとっての最初の EX93 娘牛である。ファラーはメイン州カントンの Conant Acres Inc.に、フォクシーはバーモント州ベリービルの David Hardesty, Jr.によって所有される。八頭の娘牛が EX94 に記録され、BVK アットウッド アビー ET が 4 歳 6 ヶ月で最も若い。アビーは 2014 年のリザーブ オール アメリカン<ジュニア 3 歳>であり、最近ではペンシルバニア州サスケハナの Denise & Lloyd Pease にペンシルバニア フォール ショウのグランドチャンピオンをもたらした。彼女のフル姉妹である BVK アットウッド アリアナ ET もまた EX94 を記録しており、彼女は 2012 年の満場一致オールアメリカン<ジュニア 2 歳>である。彼女はインターナショナル イントリギューを介して今年の夏カリフォルニア州の MB Luckylady Farm に売られた。

カナダでは驚くべき 91%の彼の体格審査済み娘牛がグッドプラス以上の得点を得ている。彼の 1697 頭のカナダ娘牛のうち 49 頭がエクセレント、722 頭がベリーグッドである。これらの頭数は彼の米国の体格審査済み娘

牛に比べるとはるかに低いようだが、牛は三産目を迎えるまでエクセレントを記録することができないことを覚えておくべきであり、それは多数の G W アットウッド娘牛が今年ちょうど迎える産次である。彼の 49 頭のエクセレント娘牛のうち 24 頭が EX90 を、12 頭が EX91 を、八頭が EX92 を、二頭が EX93 を、そして一頭が EX94 に審査されている。スプルス ヘブン ATW BJ11839 ET (EX94) はオンタリオ州キャンベルフォード所在の Jeffshaven Farms、Webb View Farms 及び Sarah Jeffs によって所有され、彼のカナダで唯一の EX94 娘牛である。

そして最後に、2015 年 9 月 16 日時点で北米の体格審査済み G W アットウッド娘牛の一群をリードする二頭の牛についてである。5 歳 0 ヶ月で審査を受けたライルヘブン アットウッド リリー ET は米国唯一の EX95 G W アットウッド娘牛である。彼女はニューヨーク州シャトーゲイ所在の Michael J. Garrow と Marlene R. Holmes によって所有される。彼女の母はジェサント リリー スターバック ET (EX94) で、ライルヘブン ライラ ジー (EX94-21*) の祖母にあたる。

国境の北側では、2014 年の満場一致オールアメリカン及びオールカナディアン<ジュニア 3 歳>であるジェイコブズ アットウッド ベデットもまたケベック州キャップサンテの Ferme Jacobs で EX95 の得点を得た。ベデットは昨年のインターナショナル ホルスタイン ショウのリザーブ インターミディエイト チャンピオンに選ばれている。彼女はまた 2013 年の HM オールカナディアン<ジュニア 2 歳>でもある。ベデットはジェイコブズ ジュビリー バルス (EX-2E-CAN7*) ファミリーに由来する三頭のベリーグッド/エクセレントの牛によって支えられる。

リリーとベデットが現在このタイトルを共有するかもしれない一方、彼女たちが EX95 点の地位に加わる最後の G W アットウッド娘牛でないことは誰もが予測できることである。これほど多くの若い牛が既にエクセレントに達し、毎日更に多くの娘牛が誕生していることを思うと、我々は確かにまだ北米における高得点の最後の娘牛を見ていない。

ゴールドウィンの足跡を辿る

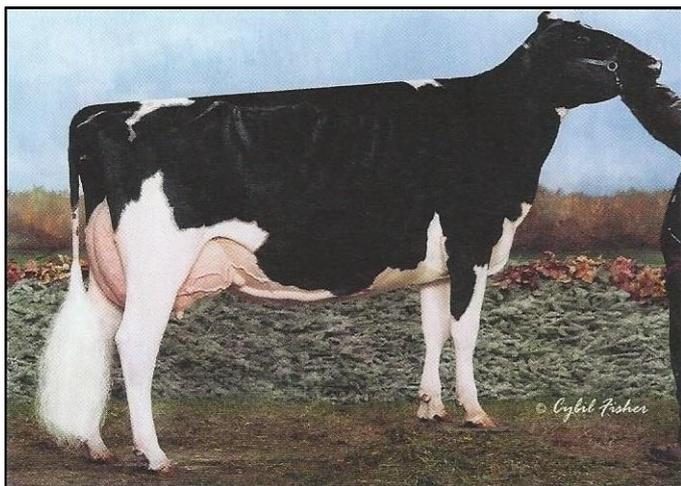
わずか数年で G W アットウッドはショウリングの内外両方で彼の支配的地位を築き上げている。今日ショウに参加しスピーカーを通して G W アットウッドの名を聞かないことはない。しかし彼の父がそうであったように彼の大舞台への登場は皆が思うほど圧倒的なものではなかった。

G W アットウッドはゴールドウィンの足跡をまさに辿った。すなわちスプリング ハイファー カーフ クラスに一頭のオールアメリカンのノミネート牛を得たのである。ゴールドウィンはその後 200 近くのオールアメリカンのノミネートを生むことになる。G W アットウッドはこれまでのところ彼の経歴にたった 32 のノミネートを持つ一方、彼の娘牛がすぐにはその勢いを衰えさせることがないのは明らかである。

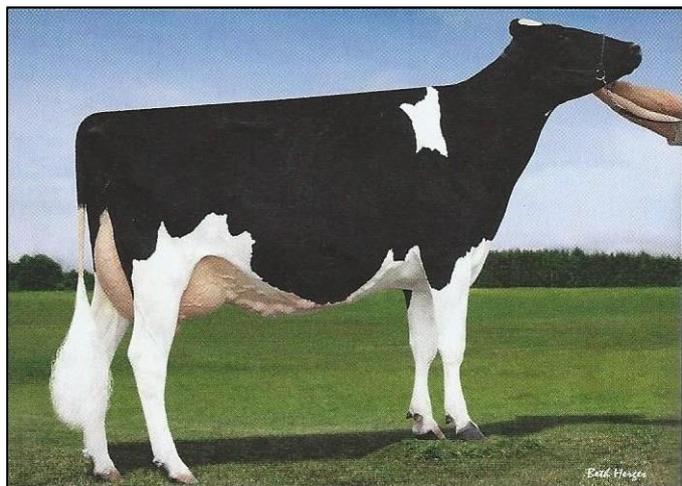
インターナショナル ホルスタイン ショウのスプリング カーフ クラスの 4 席だった BVK アットウッド アンドレア ET が 2010 年に彼の最初のオール アメリカン ノミネート牛になった。その年たったもう一頭のアットウッド娘牛が 10 位以内に入り、それはアンドレアのフル姉妹である BVK アットウッド アリアナ ET だった。次の年、アリアナを含む三頭のオールアメリカン ノミネート牛が未經産クラスに現れ、オールカナディアン コンテストには二頭が登場した。2012 年それぞれのコンテストに四頭のノミネート牛が現れ、そこにアリアナは再び姿を現し、今回は満場一致のオールアメリカン及びオールカナディアン<ジュニア 2 歳>になった。

今のところ G W アットウッドの輝かしい年は 2013 であり、彼はオールアメリカン コンテストでは 14 のノミネートを、そしてオールカナディアン コンテストでは四つのノミネートを積み重ねた。彼の最初のノミネート牛アンドレアは再びショウリングに姿を現し、オールアメリカン<ジュニア 3 歳>のノミネートを受けた。昨年彼は 10 のオールアメリカン ノミネートと六つのオールカナディアン ノミネートを得た。その年のノミネート牛はアットウッド ベデット (EX95)、オールカナディアンのロトズ アットウッド リゼット ET (EX92)、そしてリザーブ ジュニア チャンピオンで現在 VG88 を記録するアシュビュー TG アットウッド リリー ET を

含む。またこれらの牛のうちの数頭やその他が今年の秋のショウに向けて分娩したことを思うと、オールアメリカン及びオールカナディアン コンテストにおける彼の存在感は確かに感じられるようになるだろう。



ジェイコブズ アットウッド ベデット
2014年満場一致オールアメリカン<ジュニア 3歳>
G W アットウッドのカナダ唯一の EX95



ライルヘブン アットウッド リリー ET
ライラ ジーを生産したファミリー！
G W アットウッドの米国唯一の EX95

将来を予測

G W アットウッドの物語はまだ書き綴られている。彼の初期の成功のように予測可能なものだけにそのチャプターが組まれている。ブリーダーは今後も彼の体型や彼が一貫して生産する類の娘牛に自信を持ち続ける。ショウリングにおける G W アットウッドの影響は今後何年にも渡って見られるだろうし、人々の多くは彼がゴールドウィンを王座の位置から引き降ろす種雄牛になるだろうと言う。時が経てばわかるだろうが、今日存在する娘牛の質を思うと我々はそれほど長く待つ必要はないかもしれない。◆

(Holstein World 誌 2015 年 10 月号)